

平成24年度  
入学者選抜要項

平成23年7月



筑波大学  
*University of Tsukuba*

# 目 次

	ページ
1 募集人員 -----	1
2 入学者選抜方法等 -----	2
3 一般入試（前期日程・後期日程） -----	4
4 アドミッションセンター入試 -----	24
5 推薦入試 -----	25
6 帰国生徒特別入試（平成 24 年度第 2 学期推薦入試） -----	34
7 帰国生徒特別入試（体育専門学群，芸術専門学群）（平成 24 年 4 月推薦入試） -----	35
8 国際科学オリンピック特別入試 -----	36
9 私費外国人留学生入試 -----	37
1 0 入試に関する情報開示 -----	38
1 1 障害等を有する入学志願者の事前相談 -----	38
1 2 学生募集要項の発表 -----	38
1 3 学生募集要項の請求方法 -----	39
1 4 お知らせ -----	40
1 5 平成 25 年度入学者選抜の変更 [予告] -----	40
1 6 平成 26 年度入学者選抜の変更 [予告] -----	40

# 1 募集人員

学群・学類名		入学定員	募集人員							
			個別学力検査等		アドミッションセンター入試		推薦入試	帰国生徒特別入試	国際科学オリンピック特別入試	私費外国人留学生入試
			前期日程	後期日程	第Ⅰ期	第Ⅱ期				
人文・文化学群	人文学類	120名	70名	17名	5名	—	28名	若干名	—	若干名
	比較文化学類	80名	50名	5名	5名	—	20名	若干名	—	若干名
	日本語・日本文化学類	40名	27名	—	3名	—	10名	若干名	—	若干名
	小計	240名	147名	22名	13名	—	58名	若干名	—	若干名
社会・国際学群	社会学類	80名	64名	—	—	—	16名	若干名	—	若干名
	国際総合学類	80名	48名	8名	—	—	24名	若干名	—	若干名
	小計	160名	112名	8名	—	—	40名	若干名	—	若干名
人間学群	教育学類	35名	25名	—	3名	—	7名	若干名	—	若干名
	心理学類	50名	38名	—	—	—	12名	若干名	—	若干名
	障害科学類	35名	20名	—	—	—	15名(注1)	若干名	—	若干名
	小計	120名	83名	—	3名	—	34名	若干名	—	若干名
生命環境学群	生物学類	80名	42名	15名	3名	—	15名	若干名	5名	若干名
	生物資源学類	120名	63名	20名	4名	—	27名 6名(注2)	若干名	—	若干名
	地球学類	50名	30名	5名	3名	—	12名	若干名	若干名	若干名
	小計	250名	135名	40名	10名	—	60名	若干名	5+若干名	若干名
理工学群	数学類	40名	28名	—	2名	—	10名	若干名	若干名	若干名
	物理学類	60名	43名	—	2名	—	15名	若干名	若干名	若干名
	化学類	50名	35名	—	2名	—	13名	若干名	若干名	若干名
	応用理工学類	120名	80名	20名	4名	—	16名	若干名	—	若干名
	工学システム学類	130名	80名	20名	10名	若干名	20名	若干名	—	若干名
	社会工学類	120名	75名	20名	5名	—	20名	若干名	—	若干名
	小計	520名	341名	60名	25名	若干名	94名	若干名	若干名	若干名
情報学群	情報科学類	80名	50名	12名	8名	—	10名	若干名	若干名	若干名
	情報メディア創成学類	50名	30名	8名	4名	—	8名	—	若干名	若干名
	知識情報・図書館学類	100名	60名	15名	5名	—	20名	若干名	—	若干名
	小計	230名	140名	35名	17名	—	38名	若干名	若干名	若干名
医学群	医学類	108名	58名	5名	—	—	36名 9名(注3)	—	—	若干名
	看護学類	70名	40名	5名	—	—	25名	—	—	若干名
	医療科学類	37名	22名	3名	—	—	12名	—	—	若干名
	小計	215名	120名	13名	—	—	82名	—	—	若干名
体育専門学群		240名	148名	—	8名	—	84名	若干名	—	若干名
芸術専門学群		100名	45名	15名	5名	—	35名	若干名	—	若干名
合計		2,075名	1,271名	193名	81名	若干名	525名	若干名	5+若干名	若干名

(注1) 障害者特別入試若干名を含む。

(注2) 専門高校・総合学科出身者対象

(注3) 医学群医学類地域枠推薦対象

※ アドミッションセンター入試の第Ⅰ期の学生募集要項は、平成23年6月下旬に発表しましたが、第Ⅱ期の学生募集要項については、平成24年3月下旬に発表の予定です。

また、推薦入試及び個別学力検査等の学生募集要項は、平成23年9月下旬に発表の予定です。

## 2 入学者選抜方法等

### (1) 一般入試, アドミッションセンター入試

学群・学類名		選抜方法等		一般入試 (個別学力検査等)										アドミッションセンター入試	個別学力検査等の日程 出願期間： 前期日程及び 後期日程 1月23日(月) ～2月1日(水)	備考 (欠員の 補充の 方法等)						
				実技検査等					2段階選抜													
				個別学力検査を課す	実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	口述試験を行う	論述試験を課す	主として、調査書の内容と入学試験センター試験により段階選抜を行い、合格者について必要な検査を行う	第1段階の選抜による合格者数	募集人対倍する率	その他									
人文・文化学群	人文学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	○	約7倍	志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。									
		後期日程	×	×	×	○	×	×	○	約10倍												
	比較文化学類	前期日程	○	×	×	×	×	×	○	約5倍												
後期日程		×	×	○	×	○	×	○	約8倍													
国際社会学群	社会学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	×				志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。						
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	国際総合学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	×												
人間学群	教育学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	○							志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。			
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	心理学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	×												
生命環境学群	障害科学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	×										志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	生物学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○												
理工学群	生物資源学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○	志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。									
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約8倍												
	地球学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	○												
工学群	数学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	○				志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。						
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	物理学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	○												
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	化学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約4倍	○												
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
情報学群	応用理工学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○							志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。			
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	工学システム学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○												
医学群	社会工学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○	志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。									
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	情報科学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○												
医学群	情報メディア創成学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○				志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。						
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	知識情報・図書館学類	前期日程	○	×	×	×	×	○	約5倍	○												
医学群	医学類	前期日程	○	×	○	×	×	○	約4倍	×										志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) ・26日(日) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	看護学類	前期日程	○	×	○	×	×	○	約4倍	×												
体育専門学群	医療科学類	前期日程	○	×	○	×	×	○	約4倍	×							志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) ・26日(日) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。			
		後期日程	×	×	○	○	×	×	○	約10倍												
	体育専門学類	前期日程	×	○	×	×	○	○	約3倍	○												
芸術専門学群	芸術専門学類	前期日程	×	○	×	×	×	○	約5倍	○	志願者数が個別学力検査等の募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	前期日程 2月25日(土) 後期日程 3月12日(月)	は、入学手続き期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合には追加合格者を決定し、更に欠員が生じた場合に は、欠員補充第2次募集を行うことがある。									
		後期日程	×	○	×	×	×	○	約15倍	○												



### 3 一般入試(前期日程・後期日程)

#### (1) 出願資格

本学に志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験の各学群・学類の指定する教科・科目（5ページ以降参照）を受験した者としてします。

なお、出願資格に不明な点がある場合には、出願前に本学教育推進部入試課へ文書で問い合わせてください。

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
  - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
  - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成24年3月31日までに合格見込みの者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

上記出願資格の(4)カによる出願者は、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、下記の申請期間に本学に申請することになります。

申請期間 平成23年9月6日（火）～9月9日（金）

なお、大学入試センター試験終了後、申請が必要となった場合は、下記期間内に申請してください。

申請期間 平成24年1月16日（月）～1月18日（水）

問い合わせ先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学教育推進部入試課  
電話 029 (853) 6007  
取扱日及び時間：月～金曜日の9時～17時  
[ただし、休日（国民の祝日、振替休日）を除く。]

(2) 入学者選抜の実施教科・科目等

学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
人文・文化学群 240名 前期 147 後期 22 AC 13 推薦 58	人文学類 120名 前期 70 後期 17 AC 5 推薦 28	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	国 地歴 公民 外	現代文・古典 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約7倍	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫, 倫・政経 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科3科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) [哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学などの人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を問う。特に日本語及び英語の文章の読解を通して, 文章読解力, 思考力, 表現力を評価する。]	約10倍	
		AC 10月3日			その他	面接・口述試験		
	比較文化学類 80名 前期 50 後期 5 AC 5 推薦 20	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [6教科6科目]	国 地歴 公民 外	現代文・古典 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	
		後期 3月12日	外	英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [6教科6科目]	その他	面接・口述試験 [勉学に対する意欲及び論理的思考力を問う。]	約8倍	
		AC 10月3日			その他	面接・口述試験		
	日本語・日本文学類 40名 前期 27 AC 3 推薦 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	国 地歴 外	現代文・古典 世B, 日B, 地理Bから1 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約7倍	
		後期	実施しない。					
		AC 10月3日			その他	面接・口述試験		

※「AC」はアドミッションセンター入試を表します。

(注) 19. 20ページの注意書きに、必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	100	100		100	50	100						450	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等	300	300				300						900	
計	400	400		100	50	400						1350	
センター試験	100	100				100						300	追加合格 欠員補充
個別学力検査等							300					300	
計	100	100				100	300					600	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	300	100	100	100	100	300						1000	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等	400	400				400						1200	
計	700	600		100	100	700						2200	
センター試験 個別学力検査等 計	300 400 700	100 400 600	100 100 200	100 100 200	100 100 200	300 400 700						1000 500 1500	追加合格 欠員補充
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	60	60		60	60	60						300	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等	200	200				200						600	
計	260	260		60	60	260						900	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												



学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
社会・国際学群 160名 前期 112 後期 8 推薦 40	社会学類 80名 前期 64 推薦 16	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]	国 地歴 数 外	現代文・古典 世B, 日Bから1 } 1教科選択 数II・数B (事前選択) 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	
		後期	実施しない。					
	国際総合学類 80名 前期 48 後期 8 推薦 24	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	地歴 数 外	世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 数II・数B, 数III・数Cから1 (事前選択) 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]	その他	小論文 〔現代国際社会の動きや問題に関する英語能力及び分析的理解力とともに論述力を総合的に問う小論文を課す。〕  個別面接 〔日本語及び英語による現代国際社会に関連した問題を中心とし、理解力とコミュニケーション能力を総合的に評価する。〕	約10倍		
人間学群 120名 前期 83 A C 3 推薦 34	教育学類 35名 前期 25 A C 3 推薦 7	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	国 地歴 公民 数 外	現代文・古典 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 (事前選択) 数II・数B, 数III, 数Cから1 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍	
		後期	実施しない。					
		A C 10月5日			その他	面接・口述試験		
	心理学類 50名 前期 38 推薦 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 工, 簿, 情報から1 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	地歴 公民 数 理 外	世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 倫 (事前選択) 数II・数III・数B・数C 物I・物II, 化I・化II, 生I・生IIから1 英II・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍	
		後期	実施しない。					

(注) 19. 20ページの注意書きに、必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜 方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計	
センター試験	100	100		100		100						400	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*400	*400		*400		400						800	
計	100 *400	100 *400		100 *400		500						1200	
センター試験	100	50	50	100		200						500	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等		*200		*200		300						500	
計	100	50 *200	50	100 *200		500						1000	
センター試験	100	100		100		200						500	追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200	300					500	
計	100	100		100		200	200	300				1000	
センター試験	80	80		80	80	80						400	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*200	*200	*200	*200		200						400	
計	80 *200	80 *200		80 *200	80	280						800	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	100	50		100	50	100						400	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等		*200	*200	*200	*200	200						400	
計	100	50 *200		100 *200	50 *200	300						800	

学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
人間学群	障害科学類 35名 前期 20 推薦 15 〔障害者特別入試(若干名)を含む。〕	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科5科目〕	地歴 数 外	世B, 日B, 地理Bから1 数Ⅱ・数B, 数Ⅲ, 数Cから1 } 1教科選択(事前選択) 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1(事前選択)	約4倍
		後期	実施しない。				
生命環境学群 250名 前期 135 後期 40 AC 10 推薦 60 国際科学オリンピック 5	生物学類 80名 前期 42 後期 15 AC 3 推薦 15 国際科学オリンピック 5	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 英(リスニングテスト含む。) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング	約5倍
		後期 3月12日	外	英(リスニングテスト含む。) 〔5教科7科目〕	その他	個別面接 〔生物学に対する考え方, 理解力, 広い興味を問う。〕	約7倍
		AC 10月12日			その他	面接・口述試験	
	生物資源類 120名 前期 63 後期 20 AC 4 推薦 33	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B, 日B, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。) 〔5教科6科目〕	外	英Ⅱ・リーディング・ライティング	約5倍
			数 理 地歴	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから2 世B, 日B, 地理Bから1	① 数 ② 理 ③ 地歴	①, ②, ③のいずれかを選択(事前選択)	
		後期 3月12日	国 数 地歴 公民 数 理 外	国語 数Ⅰ・数A 世B, 日B, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ 英(リスニングテスト含む。) 〔4~5教科5科目〕	その他	個別面接 〔生物資源学類における勉学の意欲, 論理的思考力, 表現力, 学習適格性等を評価する。〕	
		AC 10月5日			その他	面接・口述試験	
	地球学類 50名 前期 30 後期 5 AC 3 推薦 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理 地歴 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱ } 2科目選択 地理B 英Ⅱ・リーディング・ライティング	約4倍
			後期 3月12日	外	英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文 〔理解力(英語を含む。), 論理的思考力, 表現力を評価する。〕
		AC 10月5日			その他	面接・口述試験	

(注) 19. 20ページの注意書きに、必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	80	80		80	80	80						400	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等		*200		*200		200						400	
計	80	80 *200		80 *200	80	280						800	
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等				400	400	400						1200	
計	100	100		600	600	600						2000	
センター試験	100	100		200	200	200						800	
個別学力検査等								200				200	
計	100	100		200	200	200		200				1000	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	100	100		100	100	100						500	推薦 帰国生徒 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等	①			200		200						400	
	②				200	200						400	
	③	200				200						400	
計	①	100	100	300	100	300						900	
	②	100	100	100	300	300						900	
	③	100	300	100	100	300						900	
センター試験	100			100		100						500	
個別学力検査等				200					500			500	
計	100			300		100			500			1000	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査等		**100		200	*200(1科目100) **100	150						550	
計	100	50 **100		300	100 *200 **100	250						1000	
センター試験	50	50		100	100	100						400	
個別学力検査等						150						150	
計	50	50		100	100	100						550	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜			
理工学群 520名 前期 341 後期 60 A C 25 AC(第Ⅱ期) 若干名 推薦 94	数学類 40名 前期 28 AC 2 推薦 10	前期	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, } 2科目選択 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱ 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍		
		後期	実施しない。						
		A C			その他	面接・口述試験			
		10月13日							
	物理学類 60名 前期 43 AC 2 推薦 15	前期	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, } 2科目選択 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱ 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍		
		後期	実施しない。						
		A C			その他	面接・口述試験			
		10月13日							
	化学類 50名 前期 35 AC 2 推薦 13	前期	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, } 2科目選択 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱ 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約4倍		
		後期	実施しない。						
		A C			その他	面接・口述試験			
		10月13日							

(注) 19. 20ページの注意書きに、必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人
個別学力検査等				250	150 (1科目 75)	150						550	
計	100	50		350	250	250						1000	
センター試験 個別学力検査等 計													追加合格 欠員補充
調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人
個別学力検査等				200	200 (1科目 100)	150						550	
計	100	50		300	300	250						1000	
センター試験 個別学力検査等 計													追加合格 欠員補充
調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人
個別学力検査等				200	200 (1科目 100)	150						550	
計	100	50		300	300	250						1000	
センター試験 個別学力検査等 計													追加合格 欠員補充
調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													

学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜			
理工学群	応用理工学類 120名	前期	2月25日	国 地歴 公民 数	国語 世B, 日B, 地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	} から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから1 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍
		後期	3月12日	理 外	物Ⅰ 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]		その他	小論文 〔数学的思考を必要とする設問について論述形式で解答させ, 数学の能力と論理的思考力を判断する。〕  個別面接 〔専攻に関わる能力及び適性を判定するために口頭試問を含み, 論理的思考力及び表現力をみる。口頭試問の中には数学や理科に関する試問も入る。〕	約10倍
		A C	10月12日			その他	面接・口述試験		
工学システム学類	130名	前期	2月25日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	} から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから1 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍
		後期	3月12日	理 外	物Ⅰ 理総A, 理総B, 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]		その他	個別面接 〔勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。〕	約10倍
		A C	10月6日			その他	面接・口述試験		
		AC(第Ⅱ期)	平成24年6月下旬			その他	面接・口述試験		
社会工学類	120名	前期	2月25日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	} から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍
		後期	3月12日	理 外	理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]		その他	小論文 〔現代社会の課題や動きに関する資料から抜粋した図表と英文を題材に与え, その内容に関する設問を論述形式で解答させる。英語理解力や論理的な分析力をみる。〕	約10倍
		A C	10月13日			その他	面接・口述試験		

(注) 19, 20ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜 方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計	
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等				200	200	150						550	
計	100	50		300	300	250						1000	
センター試験	100	50		200	200	200						750	追加合格 欠員補充
個別学力検査等							200	200				400	
計	100	50		200	200	200	200	200				1150	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	80	40		120	80	80						400	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等				200	200	200						600	
計	80	40		320	280	280						1000	
センター試験	100	50		150	100	100						500	追加合格 欠員補充
個別学力検査等								300				300	
計	100	50		150	100	100		300				800	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	100	50		200	100	200						650	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査等				200		200						400	
計	100	50		400	100	400						1050	
センター試験	100	50	50	200	50	200						650	追加合格 欠員補充
個別学力検査等							200					200	
計	100	50	50	200	50	200	200					850	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												



学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
情報学群 230名 前期 140 後期 35 A C 17 推薦 38	情報科学類 80名 前期 50 後期 12 A C 8 推薦 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍	
		後期 3月12日	外	理 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	個別面接 〔論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を 評価する。数学の口頭試問を含む。〕		約10倍
		A C 10月7日			その他	面接・口述試験		
情報メディア 創成学類 50名 前期 30 後期 8 A C 4 推薦 8	前期 2月25日	国 数	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1	数 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍		
		地歴 公民 ① 理	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 [6教科7科目]	その他	小論文 〔数学及び英語の学力を必要とする小論文を 課す。論理的思考力, 表現能力等を評価す る。〕		約10倍	
		後期 3月12日	地歴 公民 ② 理	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 [5教科7科目]				
知識情報・ 図書館学類 100名 前期 60 後期 15 A C 5 推薦 20	前期 2月25日	国 数	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1	数 地歴 公民 理	数Ⅱ・数B, 数Ⅱ・数C, 数Ⅲ・数B, 数Ⅲ・数Cから1 世B, 日B, 地理Bから1 倫 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・ 生Ⅱ, 地学Ⅰ・地学Ⅱから1 } 1教科選択 (事前選択) 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択)	約5倍		
		後期 3月12日	地歴 公民 ② 理	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから2 [5教科7科目]	その他		小論文 〔主として, 論理的思考力, 表現力, 広い視野 からの発想, 独創性などをみる。〕	約10倍
		A C 10月6日			その他		面接・口述試験	

(注) 19. 20ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選 拔方 法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計	
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 国際科学 オリンピック 外国人
個別学力検査等				200	200	200						600	
計	100	50		300	300	300						1050	
センター試験	100	50		100	100	100						450	追加合格 欠員補充
個別学力検査等								250				250	
計	100	50		100	100	100		250				700	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	①	200	100	100	200	100	200					900	推薦 外国人 国際科学 オリンピック
	②	200	100		200	200	200					900	
個別学力検査等				400		400						800	
計	①	200	100	100	600	100	600					1700	追加合格 欠員補充
	②	200	100		600	200	600					1700	
センター試験	①	200	100	100	200	100	200					900	
	②	200	100		200	200	200					900	
個別学力検査等							500					500	
計	①	200	100	100	200	100	200	500				1400	
	②	200	100		200	200	200	500				1400	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	①	200	100	100	200	100	200					900	推薦 帰国生徒 外国人
	②	200	100		200	200	200					900	
個別学力検査等			*200	*200	300	*200	300					800	
計	①	200	100	100	500	100	500					1700	追加合格 欠員補充
	②	200	100	*200	500	200	500					1700	
センター試験	①	200	100	100	200	100	200					900	
	②	200	100		200	200	200					900	
個別学力検査等							200					200	
計	①	200	100	100	200	100	200	200				1100	
	②	200	100		200	200	200	200				1100	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

学群・学類等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
医学群 215名 前期 120 後期 13 推薦 82	医学類 108名 前期 58 後期 5 推薦 45	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰから2 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング 個別面接 [医学を志向する動機, 修学の継続力, 適性, 感性, 社会的適応力など総合的な人間性について評価する。]	約4倍	
		後期 3月12日	理 外		その他	小論文 [課題を読み, 論述したものから理解力, 論理的思考力, 表現力を評価する。] 個別面接 [医学を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力などを総合的に判断する。]		約10倍
		看護学類 70名 前期 40 後期 5 推薦 25	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	国 外 その他	現代文 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択) 個別面接 [看護学を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等について総合的に判断する。]	約4倍
		後期 3月12日	理 外		その他	面接・口述試験 [看護学を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等について総合的に判断する。]	約10倍	
医療科学類 37名 前期 22 後期 3 推薦 12	前期 2月25日 ・26日 後期 3月12日	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国語 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰ から1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅱ・数Ⅲ・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから2 英Ⅱ・リーディング・ライティング, 独, 仏から1 (事前選択) 個別面接 [医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等について総合的に判断する。]	約4倍	
		後期 3月12日	理 外		その他	個別面接 [医療科学における勉学の意欲, 論理的思考力, 表現力, 学習適格性を評価する。]	約10倍	
		後期 3月12日	理 外		その他	実技(事前選択)(詳細は22ページ参照) [実技①の検査では, 当該種目に関する基礎及び応用技能について評価する。実技②の検査では, 主に入学後の実技履修上の観点から, 基礎技能を中心に評価する。両者の配点は, 実技①が400点満点, 実技②が200点満点としている。] 保健体育理論に関する論述試験 [保健体育に関する基礎的学力及び文章表現能力をみる。]	約3倍	
体育専門学群 240名 前期 148 A C 8 推薦 84	前期 2月25日 ・26日 後期 3月12日 A C 10月11日	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	その他	実技(事前選択)(詳細は22ページ参照) [実技①の検査では, 当該種目に関する基礎及び応用技能について評価する。実技②の検査では, 主に入学後の実技履修上の観点から, 基礎技能を中心に評価する。両者の配点は, 実技①が400点満点, 実技②が200点満点としている。] 保健体育理論に関する論述試験 [保健体育に関する基礎的学力及び文章表現能力をみる。]	約3倍	
		後期 3月12日	理 外		その他	面接・口述試験		
		A C 10月11日				その他	面接・口述試験	

(注) 19, 20ページの注意書きに, 必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜 方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計	
センター試験	200	100		200	200	200						900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				300	300	300		200				1100	
計	200	100		500	500	500		200				2000	
センター試験	200	100		200	200	200						900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等							200	100				300	
計	200	100		200	200	200	200	100				1200	
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	200					300		300				800	
計	300	100		200	200	500		300				1600	
センター試験	100	100		100	100	100						500	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								300				300	
計	100	100		100	100	100		300				800	
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				200	200	200		200				800	
計	100	100		400	400	400		200				1600	
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								200				200	
計	100	100		200	200	200		200				1000	
センター試験	200	100		100	100	200						700	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								600		100		700	
計	200	100		100	100	200		600		100		1400	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。), 運動特技に関する調査書及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

学群・学類等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
芸術専門学群  100名  前期 45 後期 15 A C 5 推薦 35	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	その他	実技(事前選択)(詳細は23ページ参照) [芸術学専攻: 芸術に関する知識や感性, 理論的な思考力を評価する。 美術専攻: 基礎を踏まえた造形的表現力, 感性や創造性の豊かさを評価する。 構成専攻, デザイン専攻: 基礎を踏まえたデッサン力, 構成力, 課題に対する思考力, 着想の豊かさ, 企画力, 総合的な表現力を評価する。]	約5倍
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰ 英(リスニングテスト含む。), 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科3科目]	その他	実技(事前選択)(詳細は23ページ参照) [芸術学専攻: 芸術に関する知識や感性, 理論的な思考力を評価する。 美術専攻: 基礎を踏まえた造形的表現力, 感性や創造性の豊かさを評価する。 構成専攻, デザイン専攻: 基礎を踏まえたデッサン力, 構成力, 課題に対する思考力, 着想の豊かさ, 企画力, 総合的な表現力を評価する。]	約15倍
	A C 10月4日			その他	面接・口述試験	

**[教科・科目名の表記等について]**

教科・科目名は、次のように略しています。

「国語」→国

「地理歴史」→地歴, 「世界史A」→世A, 「世界史B」→世B, 「日本史A」→日A, 「日本史B」→日B

「現代社会」→現社, 「倫理」→倫, 「政治・経済」→政経, 「倫理, 政治・経済」→倫・政経

「数学」→数, 「数学Ⅰ」→数Ⅰ, 「数学Ⅱ」→数Ⅱ, 「数学Ⅲ」→数Ⅲ, 「数学A」→数A, 「数学B」→数B, 「数学C」→数C, 「工業数理基礎」→工,

「簿記・会計」→簿, 情報関係基礎→情報

「理科」→理, 「理科総合A」→理総A, 「理科総合B」→理総B, 「物理Ⅰ」→物Ⅰ, 「物理Ⅱ」→物Ⅱ, 「化学Ⅰ」→化Ⅰ, 「化学Ⅱ」→化Ⅱ,

「生物Ⅰ」→生Ⅰ, 「生物Ⅱ」→生Ⅱ

「外国語」→外, 「英語」→英, 「ドイツ語」→独, 「フランス語」→仏, 「中国語」→中, 「韓国語」→韓, 「英語Ⅱ」→英Ⅱ

**(注1)【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄**

- 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- 各学群・学類の指定する教科・科目数を超えて受験した場合は, 上位得点の教科・科目を採用します。
- 情報学群情報メディア創成学類及び知識情報・図書館学類の前期日程及び後期日程については, ①又は②のいずれかを選択するものとします。  
なお, ①及び②の指定教科・科目を両方とも受験した場合は, いずれかの組合わせの得点の高いものを採用します。
- 地理歴史, 公民において, 同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。  
(同一名称を含む組合せとは, 「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」をいう。)
- 地理歴史, 公民の科目において, 2科目を受験した場合の取扱いについては, 地理歴史及び公民の中から受験科目を1科目と指定している場合は, 受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史, 公民の得点として採用します。
- 理科の科目において, 2科目を受験した場合の取扱いについては, 理科の受験科目を1科目と指定している場合は, 受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
- 生物資源学類の後期日程において, 地理歴史及び公民, 又は理科の中から第2解答科目の得点を採用する場合は, 第1解答科目の得点を採用する場合に限ります。
- 芸術専門学群の後期日程において, 地理歴史及び公民の中から2科目又は, 理科から2科目を受験した者は, 地理歴史及び公民の第1解答科目, 理科の第1解答科目又は数学の各科目のうちから, 上位得点の教科・科目を採用します。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別な選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	200	100		100	100	200						700	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等									700			700	
計	200	100		100	100	200			700			1400	
センター試験	200	100				200						500	
個別学力検査等									700			700	
計	200	100				200			700			1200	
センター試験 個別学力検査等 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

### (注2)【個別学力検査等】欄

- 前期日程の数学において、数学Bは「数列、ベクトル」、数学Cは「行列とその応用、式と曲線」を出題範囲とします。
- 前期日程の数学において、数学Ⅱ及び数学Bは数学Ⅰ・数学Aを前提とします。数学Ⅲ及び数学Cは数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)を前提とします。
- 前期日程の物理において、物理Ⅱの「物質と原子」及び「原子と原子核」から出題する場合には、それぞれの項目から出題し、どちらか1項目を選択解答させます。
- 前期日程の化学において、化学Ⅱの「生活と物質」及び「生命と物質」から出題する場合には、それぞれの項目から出題し、どちらか1項目を選択解答させます。
- 前期日程の生物において、生物Ⅱは「生物の分類と進化」及び「生物の集団」についても出題範囲に含めます。
- 前期日程の地学において、地学Ⅱの「地球の探究」、「地球表層の探究」及び「宇宙の探究」から出題する場合には、それらを素材にして、地学特有のものの方・考え方を問うような出題をする場合があります。
- 生命環境学群生物資源学類の前期日程については、①、②、③のいずれかを選択するものとします。また、③選択者群からの合格者数は原則として募集人員の20%以内とします。

### (注3)【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に\*印を付してある教科は、選択教科を表します。
- 社会・国際学群、人間学群、情報学群知識情報・図書館学類の前期日程における\*印は、選択教科の配点を表します。
- 生命環境学群地球学類の前期日程における\*印は、理科から2科目を選択した場合を表し、\*\*印は、理科と地理歴史を選択した場合を表します。
- 学群・学類の個別学力検査において、選択科目による不公平が生じないように、選択科目ごとの得点状況を考慮して統計的処理による得点の調整を行う場合があります。

大学入試センター試験における外国語の配点について

			英 語		英 語 〔リスニングテスト免除者〕 〔筆記試験のみ〕	その他の外国語
			筆記試験	リスニングテスト		
人文・文化学群	人文学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
		後期日程				
	比較文化学類	前期日程	285点	15点	300点	300点
後期日程						
社会・国際学群	日本語・日本文学類	前期日程	48点	12点	60点	60点
	社会学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
国際総合学類		前期日程	160点	40点	200点	200点
	後期日程					
人間学群	教育学類	前期日程	64点	16点	80点	80点
	心理学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
	障害科学類	前期日程	64点	16点	80点	80点
生命環境学群	生物学類	前期日程	160点	40点	200点	
		後期日程				
	生物資源学類	前期日程	80点	20点	100点	
		後期日程				
	地球学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
		後期日程				
理工学群	数学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
	物理学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
	化学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
	応用理工学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
		後期日程	160点	40点	200点	200点
	工学システム学類	前期日程	64点	16点	80点	80点
		後期日程	80点	20点	100点	100点
社会工学類	前期日程	160点	40点	200点	200点	
	後期日程					
情報学群	情報科学類	前期日程	80点	20点	100点	100点
		後期日程				
	情報メディア創成学類	前期日程	160点	40点	200点	200点
		後期日程				
知識情報・図書館学類	前期日程	160点	40点	200点	200点	
	後期日程					
医学群	医学類	前期日程	200点		200点	200点
		後期日程				
	看護学類	前期日程	160点	40点	200点	200点
		後期日程	80点	20点	100点	100点
	医療科学類	前期日程	160点	40点	200点	200点
後期日程						
体育専門学群	前期日程	160点	40点	200点	200点	
芸術専門学群	前期日程	160点	40点	200点	200点	
	後期日程					

## ○ 実技検査について

### (1) 体育専門学群

#### 〔前期日程〕

#### (ア) 実技①

下表の実技検査種目 A～R の中から、志願者が最も得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。

#### (イ) 実技②

下表の実技検査種目 A～R の中から、志願者が2番目に得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。ただし、実技①で選択した種目を選ぶことはできません。

(注) 下表の実技検査内容は、天候や志願者数等の関係で、変更される場合があります。

実技検査種目	実 技 検 査 内 容	
	実 技 ①	実 技 ②
A 体 操	基本技能:体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCD又はMDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。	体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした基本的な運動課題
B 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技	男子:マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子:マット、とび箱、平均台の指定演技(技)
C ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～3分、音楽を使用する場合はCD又はMDで各自用意すること)	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現(リズムカルな動きの連続、表現的な動きの連続) 応用技能:課題による即興的表現
D 陸上競技	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH)、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳、砲丸投、円盤投、槍投、ハンマー投	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 走幅跳、砲丸投
E 水 泳	<b>競泳を専門とするもの</b> —指定種目:50m速泳 選択種目(1つ):100m, 200m(自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ)、200m個人メドレー、400m自由形、400m個人メドレー <b>水球を専門とするもの</b> —50m速泳及び水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー
F 野外運動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営、野外炊事から1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)	キャンプ技術(テント設営、野外炊事、ロープワークから1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)
G ハンドボール	ボディコントロール、ボールコントロール、対人パス、シュート、1対1及び3対3の攻防、ミニゲーム ゴールキーパーに関しては、キーピングとパスアウト 体力測定(走、跳、投)	技術(シュート;ゴールキーパーはゴールキーピング、パスアウト)、戦術(2対2又は3対3の攻撃能力)、体力測定(走、跳、投)
H バレーボール	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、集団技能(3人レシーブ、コンビネーションスパイク)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)
I バasketボール	ボディコントロール、フットワーク、シュート、ドリブル、パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル	ボディコントロール、フットワーク、シュート、ドリブル、パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル
J サッカー	ボールコントロール又はドリブル等に関するドリル形式のテスト、3対3又は4対4等のゲーム形式のテスト、ゴールキーパーに関しては別途専門的スキルテストを付加する。	ボールコントロール等に関するドリル形式のテスト、3対3又は4対4等のゲーム形式のテスト
K ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート、コンタクトスキル)、ユニット技能(フォワードおよびバックス)、基礎運動能力(50m走、立5段跳等)	個人技能(ハンドリング、キック、コンタクトスキル)
L 野球・ソフトボール	硬式野球、軟式野球(A球)、ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走、遠投、キャッチボール、トスバッティング、ノック(内野手、外野手)、二塁送球(捕手)、ピッチング(投手)	ソフトボール3号球を使用 遠投、キャッチボール、トスバッティング
M テニス	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)、実戦技能(ラリー)	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)
N 卓 球	各種ストローク、フットワーク、サービス及びレシーブからの得点戦術	各種ストローク、フットワーク、ボールのスピンのに対する基本的対処、サービスからの得点戦術
O バドミントン	基本技能(トラベリング、ストローク)、実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作、基本ストロークと移動)、ルールに準拠したゲーム
P 柔 道	基本動作(受け身)、对人的技能(約束練習)、試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身)、对人的技能(技の理解と修得)
Q 剣 道	基本技能(素振り、切り返し等)、对人的技能(かかり稽古、互格稽古)	基本技能(素振り、切り返し、打ち込み稽古)、对人的技能(互格稽古)
R 弓 道	基本技能(巻藁前行射)、応用技能(的前行射)	基本技能(巻藁前行射)、応用技能(的前行射)



## (2) 芸術専門学群

### 〔前期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術理論	鑑賞(論述・口述)	芸術学	芸術学・美術史, 芸術支援
美術 1	木炭素描(石膏像等)	美術	洋画
美術 2	鉛筆写生(静物)		日本画
美術 3	塑造(頭像)		彫塑
美術 4	臨書(漢字・仮名), 創作(漢字・仮名)		書
構成 1	造形基礎(デッサン), 平面構成	構成	構成, 総合造形, クラフト, ビジュアルデザイン
構成 2	造形基礎(デッサン), 立体造形		
デザイン 1	鉛筆デッサン, 製品とインターフェースのデザイン	デザイン	情報デザイン, プロダクトデザイン
デザイン 2	鉛筆デッサン, 論述		環境デザイン, 建築デザイン

### 〔後期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術理論	鑑賞(論述・口述)	芸術学	芸術学・美術史, 芸術支援
美術 1	木炭素描(石膏像等)	美術	洋画
美術 2	鉛筆写生(静物)		日本画
美術 3	塑造(頭像)		彫塑
美術 4	臨書(漢字・仮名), 創作(漢字・仮名)		書
構成	造形基礎(デッサン), 平面構成(コラージュ)	構成	構成, 総合造形, クラフト, ビジュアルデザイン
デザイン 1	鉛筆デッサン, 製品とインターフェースのデザイン	デザイン	情報デザイン, プロダクトデザイン
デザイン 2	鉛筆デッサン, 論述		環境デザイン, 建築デザイン

## 4 アドミッションセンター入試

実施学群・学類名	人文・文化学群	人文学類, 比較文化学類, 日本語・日本文化学類
	人間学群	教育学類
	生命環境学群	生物学類, 生物資源学類, 地球学類
	理工学群	数学類, 物理学類, 化学類, 応用理工学類, 工学システム学類, 社会工学類
	情報学群	情報科学類, 情報メディア創成学類, 知識情報・図書館学類
	体育専門学群	
	芸術専門学群	
募集人員	1ページ参照	
出願要件	<p>出願資格</p> <p>次の各号のいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 高等学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者</p> <p>(4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で, 次のいずれかに該当するもの及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>ア 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者, 又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び平成24年3月31日までに合格見込みの者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>カ 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>なお, 第Ⅱ期の学生募集においては, 留学(学校教育法施行規則第93条に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成24年4月1日から7月31日までに高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。</p>	
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考</p> <p>第2次選考 面接・口述試験(第1次選考合格者に対し, 個別に30分程度行います。)</p> <p>可否判定に関して</p> <p>第1次選考では, 特に自己推薦書(本文及びその根拠となる添付資料), 志願理由書を重視します。第2次選考では, 第1次選考合格者に対し, 提出された自己推薦書等の内容及び志願する学群・学類に必要な学習適応性(学習能力, 知識, 意欲等)について, 個別面接・口述試験(30分程度)を行い, 提出資料等の内容を含めて総合的に判定します。</p>	
出願期間	第Ⅰ期	平成23年9月2日(金)から7日(水)
	第Ⅱ期	平成24年5月上旬
選抜期日	第Ⅰ期	平成23年10月3日(月)から10月14日(金)
	第Ⅱ期	平成24年6月下旬
合格発表日	第Ⅰ期	平成23年10月20日(木)
	第Ⅱ期	平成24年7月上旬
その他	第Ⅱ期の入学は, 平成24年8月です。	

(注) 詳細については, 平成23年6月下旬(第Ⅰ期), 平成24年3月下旬(第Ⅱ期)に発表する「アドミッションセンター入試学生募集要項」をご覧ください。

## 5 推薦入試

### (1) 推薦入試

実施学群・学類名	全学群・学類
募集人員	1ページ参照(※)
出願要件	<p>1. 出願資格</p> <p>次の各号のいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 平成24年3月高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)を卒業見込みの者</p> <p>(2) 平成24年3月中等教育学校を卒業見込みの者</p> <p>(3) 留学(学校教育法施行規則第93条に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成23年度途中で高等学校を卒業した者</p> <p>(4) 国際バカロレア(IB)事業に参加している我が国所在の国際学校を卒業し、平成23年度にIB資格を取得した者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成23年4月1日から平成24年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p> <p>(6) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において<u>在住国の正規の教育制度に基づく高等学校(注)</u>に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成23年4月1日から平成24年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者</p> <p>(注) インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の課程修了の場合は、在住国において正規の教育制度に基づく12年の課程として認められている学校であることが必要です。 詳しくは、教育推進部入試課までお問い合わせください。 なお、次に掲げる資格等を有する者または取得見込みの者は、出願資格があります。</p> <p>(a) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの(ディプロマを取得見込みであること)</p> <p>(b) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(c) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>[ただし、平成23年度第2学期推薦入試に出願した者及び平成24年度帰国生徒特別入試(体育専門学群、芸術専門学群)(平成24年4月入学)に出願する者を除く。]</p> <p>2. 推薦要件</p> <p>26ページ「ア 推薦要件」を参照してください。</p> <p>3. 1校で推薦し得る数</p> <p>・1名とする学類…………… 人文・文化学群日本語・日本文学学類, 社会・国際学群社会学類, 国際総合学類, 人間学群教育学類, 心理学類, 理工学群化学類</p> <p>医学群医学類 1～*3名</p> <p>〔 *は、前年度までの過去3年間の入学者実績(数)が2名の場合は2名まで、3名以上の場合は3名までの推薦を可とします。なお、入学者実績(数)とは、「推薦入試」及び「個別学力検査」の入学者数の合計とします。また、該当する高等学校等には学生募集要項公表後に別途、通知します。〕</p> <p>人文・文化学群人文学類, 比較文化学類, 人間学群障害科学類, 生命環境学群生物学類, 生物資源学類, 地球学類, 理工学群数学類, 物理学類, 応用理工学類, 工学システム学類, 社会工学類, 情報学群情報科学類, 情報メディア創成学類, 知識情報・図書館学類, 医学群看護学類, 医療科学類, 芸術専門学群(同一実技検査科目は1名までとします。)</p> <p>・2名までとする学群・学類……………</p> <p>・4名までとする学群…………… 体育専門学群(同一実技検査科目は2名までとします。この場合、男子種目と女子種目は別種目として扱います。)</p>
選抜方法等	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除する 小論文(芸術専門学群を除く。)及び面接 体育専門学群及び芸術専門学群は書類審査に加えて実技検査も実施します。
出願期間	平成23年11月1日(火)から7日(月)
選抜期日	平成23年11月29日(火), 30日(水)
合格発表日	平成23年12月7日(水)
その他	<p>※・障害科学類募集人員若干名は、障害者対象(学校長の推薦に基づく障害者特別入試方法については、31ページを参照してください。)</p> <p>・生物資源学類募集人員6名は、専門高校・総合学科出身者対象(専門高校又は総合学科を設置する高等学校長の推薦に基づく特別入試方法については、32ページを参照してください。)</p> <p>・医学類募集人員9名は、地域枠推薦対象(学校長の推薦及び茨城県が作成した調査書に基づく特別入試方法については、33ページを参照してください。)</p>

ア 推薦要件

次の(1)又は(2)のいずれかの推薦要件に該当する者のうち、学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。ただし、体育専門学群については推薦要件は1つのみとなります。

学 群 ・ 学 類 名		推 薦 要 件
人 文 ・ 文 化 学 群	人 文 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 希望する主専攻分野(哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学)の内容に深い関心を有し, 当該分野に関連する教科・科目において優れた能力を持つ者(それらを証明する資料があれば適宜添付すること。)
	比 較 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 主専攻に関連する分野(文学, 地域, 思想)において, 特に優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 旺盛な知的好奇心を持ち, 日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っている者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
社 会 ・ 国 際 学 群	社 会 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 社会科学(社会学, 法学, 政治学, 経済学)に関連する分野について, 明確な問題意識と優れた能力を有する者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	国 際 総 合 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 国際関係及び国際開発の諸分野の現実的問題に強い関心を持ち, 世界的視野からそれを分析しようとする意欲があり, 国際的に活躍できる資質を有する者で, 外国語に優れた能力を持つ者、又は理数系に優れた能力を持つ者(いずれもそれを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
人 間 学 群	教 育 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 教育についての問題意識を明確に持ち, それに関連する自主研究やクラブ活動, 社会活動等において優れた実績を有する者(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	心 理 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 心理学について, 旺盛な知的好奇心を持ち, 明確な問題意識を持っている者で, このことに関連する自主研究やクラブ活動, 社会活動等において優れた実績を有する者(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	障 害 科 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 障害科学についての問題意識を明確に持ち, それに関連する自主研究やクラブ活動, 社会活動等において優れた実績を有する者(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
生 命 環 境 学 群	生 物 学 類	(1) 生物世界や生き物の仕組みに関する広い興味を有し, 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 生物世界や生き物の仕組みに関する広い興味を有し, 生物や数学に優れた能力を持ち, かつ, 生物の学習や実験に意欲的で, 生物に関連する自主研究や国際生物学オリンピック(国内予選も含む。)等で実績を有する者(本要件の場合, 生物の学習や実験に意欲的であることを証明する客観的資料があれば添付すること。)
	生 物 資 源 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 理科, 数学, 英語のうち1教科に特に優れた能力を持ち, かつ, 本学類に関連するクラブ活動, 地域活動, 社会活動等において, 実績を有する者(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。これら諸活動の実績も評価の対象とします。)
	地 球 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 数学, 理科及び地理のうち, 少なくとも1教科・科目において, 優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

学群・学類名		推 薦 要 件
理     工     学     群	数 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 数学において、特に優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	物 理 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 数学又は理科のいずれかにおいて、特に優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 化学において、特に優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	応 用 理 工 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 数学又は理科の能力が抜群で(例えば、その学習成績が推薦校の上位5%以内)、かつ、希望する主専攻分野に対して旺盛な好奇心を持つ者(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	工 学 シ ス テ ム 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 数学と理科の能力が卓越しており、論理的な思考力とその表現力に優れている者 工学の分野に強い関心を持ち、工学について熱意を持って勉強しようと考えている者(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	社 会 工 学 類	(1) 文系・理系を問わず、調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 数学・英語に優れた能力を持ち、希望主専攻分野に関連する問題(社会経済システム主専攻では社会や経済に関する諸問題、経営工学主専攻では経営上の諸問題や経営計画における数学的手法、都市計画主専攻では地域・都市・環境に関する諸問題)について強い関心を持ち、その分野で一定の成果を挙げた者(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
情     報     学     群	情 報 科 学 類	(1) 情報科学や情報技術の分野に興味を持ち、調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 情報科学や情報技術の分野に強い関心を持ち、論理的思考力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	情 報 メ デ ィ ア 創 成 学 類	(1) 情報メディア科学・処理技術の分野に興味を有し、調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 情報メディア科学・処理技術の分野に強い関心を持ち、論理的思考能力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	知 識 情 報 ・ 図 書 館 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 知識や情報に対して明確な問題意識を持ち、それらに関する自主研究やクラブ活動、社会活動において優れた実績を有する者(実績を証明する客観的資料があれば添付のこと。)
医     学     群	医 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、英語及び理数系特に数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	看 護 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 看護に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、クラブ活動、地域活動、社会活動等(看護に関するものである必要はない。)において、実績を有する者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	医 療 科 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者 (2) 医療科学に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、特に数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)及び英語の能力に優れている者(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

学群・学類名	推 薦 要 件
体 育 専 門 学 群	1つの運動種目に抜群の技能を有し、かつ、本学群における十分な修学力を備え、将来健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者 なお、抜群の技能を有する者とは、次の要件のいずれかに該当するものをいいます。 ① 国際大会等に日本を代表して選抜された者 ② 全国的な大会等において16位以内の成績を修めた者 ③ ①②と同等程度の水準にあると認められる者 (上記①②③を証明する客観的資料を必ず添付のこと。)
芸 術 専 門 学 群	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者 (2) 志望する主専攻分野で特に優れた能力を持つ者(その能力を証明する客観的資料として作品写真等があれば適宜添付のこと。)

(注1) “個別学力検査等に合格できる程度”とは、推薦校において、以前同校から筑波大学に同検査等により入学した者以上の学力(高校の学習成績)があると認められる者としてします。

(注2) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国の高等学校を卒業した者については、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者のうち、出身高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としてします。

(ア) 各科目にわたり極めて優秀な成績を修めた者

(イ) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者

※「関連する分野」については、下の表(詳細は別冊子「入学案内」に記載)の主専攻分野を参考にしてください。

主専攻分野

学群・学類		主専攻分野
人文・文化学	人文学類	哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学
	比較文化学類	文学, 地域, 思想
社会・国際学	社会学類	社会学, 法学, 政治学, 経済学
	国際総合学類	国際関係学, 国際開発学
理工学群	応用理工学類	応用物理, 電子・量子工学, 物性工学, 物質・分子工学
	工学システム学類	知的工学システム, 機能工学システム, 環境開発工学, エネルギー工学
	社会工学類	社会経済システム, 経営工学, 都市計画
情報学群	情報科学類	ソフトウェアサイエンス, 情報システム, 知能情報メディア
芸術専門学群		芸術学, 美術, 構成, デザイン

イ 実技検査

体育専門学群及び芸術専門学群の実技検査種目・科目は、下表のうちから1つを事前を選択し受験してください。

① 体育専門学群

実 技 検 査 種 目			
体 操 競 技	ダ ン ス	陸 上 競 技	水 泳
ハ ン ド ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	サ ッ カ ー
ラ グ ビ ー	硬 式 野 球	テ ニ ス ( 硬 式 )	卓 球
バ ド ミ ン ト ン	柔 道	剣 道	弓 道

② 芸術専門学群

実技検査科目	実 技 検 査 科 目 の 内 容	対 応 す る 専 攻 分 野	
		主 専 攻 分 野	コ ー ス / 専 門 領 域
芸 術 理 論	鑑賞(論述)	芸 術 学	芸術学・美術史, 芸術支援
美 術 1	木炭素描(石膏像等)	美 術	洋画
美 術 2	彩色写生(静物)		日本画
美 術 3	塑造(頭像)		彫塑
美 術 4	臨書(漢字・仮名), 創作(漢字・仮名)		書
構 成 1	造形基礎(デッサン), 平面構成	構 成	構成, 総合造形, クラフト, ビジュアルデザイン
構 成 2	造形基礎(デッサン), 立体造形		
デ ザ イ ン 1	鉛筆デッサン, 製品とインターフェースのデザイン	デ ザ イ ン	情報デザイン, プロダクトデザイン
デ ザ イ ン 2	鉛筆デッサン, 論述		環境デザイン, 建築デザイン

ウ 採点・評価基準

① 小論文及び面接

学 群 ・ 学 類	小 論 文	面 接	
人 文 学 群	人 文 学 類	哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学などの人文系諸分野の学習に必要な基礎的能力を評価します。特に文章の読解力と自分の考えを的確にまとめる表現力などを評価します。	個別面接(志望専攻分野に対する適応性と理解力を評価します。推薦要件(2)の志願者については, 志望専攻分野に関する能力について, その知識と理解力を評価します。)
	比 較 文 化 学 類	小論文(1)では英語の文章を, 小論文(2)では日本語の文章を読み, それぞれ日本語で論述します。理解力, 思考力, 表現力を総合的に評価します。	グループ面接(主として人文・社会事象に関するテーマについてのグループディスカッションにおける理解力・思考力と専攻分野に対する意欲・関心を総合的に評価します。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	言葉や文化に関する小論文を課して, その理解力, 洞察力を評価します。	個別面接(旺盛な知的的好奇心を持ち, 日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っているかどうかを評価します。)
社 会 ・ 国 際 学 群	社 会 学 類	論理的思考力, 理解力及び独創性を評価します。	個別面接(小論文の内容に関する設問や口頭試問を通して, 問題意識, 志望分野への意欲, 社会に対する関心・理解力・基礎的知識・分析力・問題解決能力, 表現力, 高等学校での活動状況などを総合的に評価します。)
	国 際 総 合 学 類	英語の学力に加えて, 国際関係及び国際開発の現実的な問題に対する独自の視点と分析力とともに文章表現力等を総合的に評価します。	個別面接(日本語及び英語による現代国際社会に関連した問題を中心とし, 理解力とコミュニケーション能力を総合的に評価します。)
人 間 学 群	教 育 学 類	教育学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ, 外国語(英語)の読解力, 論述における論旨の明確性, 論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性, 関心の明確性, 入学後の学習計画の適切性, 高等学校での活動状況等を評価します。)
	心 理 学 類	心理学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ, 外国語(英語)の読解力, 論述における論旨の明確性, 論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性, 関心の明確性, 入学後の学習計画の適切性, 高等学校での活動状況等を評価します。)
	障 害 科 学 類	障害科学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ, 外国語(英語)の読解力, 論述における論旨の明確性, 論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性, 関心の明確性, 入学後の学習に対する意欲, 高等学校での活動状況等を評価します。)
生 命 環 境 学 群	生 物 学 類	生物学の問題に対する理解力, 論理的思考力, 表現力及び英語の学力を評価します。	個別面接(生物学に対する考え方及び理解力, 特に生物世界や生き物の仕組みに関する広い興味と理解度を評価します。)
	生 物 資 源 学 類	理解力, 論理的思考能力, 独創性, 表現力を総合的に評価します。	個別面接(将来の希望, 専攻したい分野とそれに関連した知識と理解度, 論理性, 積極性等を総合的に評価します。)
	地 球 学 類	理解力, 論理的思考力, 表現力, 地球学への関心度及び英語力を評価します。	個別面接(志望動機, 論理性, 適応力, 問題発見・分析・解決能力を総合的に評価します。)
理 工 学 群	数 学 類	数学について数課題を出題し, 基礎学力, 学問への関心度, 問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
	物 理 学 類	物理学について数課題を出題し, 基礎学力, 論理的思考力及び表現力などを評価します。 *教科書持ち込み可。30ページ参照。	個別面接(高等学校での活動歴, 志望動機, 独創性, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
	工 化 学 類	化学について数課題を出題し, 基礎学力, 学問への関心度, 問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
	応 用 理 工 学 類	自然科学を基礎とした工学の理解に必要な論理的思考力や表現力を判定するために, 数学と英語を中心に評価します。	個別面接[論理的思考力, 表現力に加え, 志望の動機など勉学に対する意欲を評価します。(自然現象などについての説明や議論を含みます。)]
	工 学 シ ス テ ム 学 類	工学分野を横断的にとらえ, 実践するのに必要な数学, 理科, 英語の基礎力に基づく論理的思考力, 問題解決能力及び論述表現を評価します。	個別面接(勉学に対する主体的な意欲, 本人の希望分野と本学類の教育内容との適合及び学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力を評価します。)
	社 会 工 学 類	現代社会の課題や動きに関連する設問に論述形式で解答させ, 論理的な分析力, 社会的な事象についての関心の程度, 表現能力を評価します。	個別面接(小論文の内容に関する設問, 志望動機に関する設問などにより社会現象への関心, 英語力や論理的思考能力など社会工学類での学習に必要な基礎学力を評価します。)

学 群 ・ 学 類		小 論 文	面 接
情報学群	情報科学類	情報科学や情報技術の分野の学習に必要な学力、論理的思考能力、問題解決能力及び表現能力などを評価します。	個別面接(論理的思考能力、学習適格性、表現能力等を評価します。数学の口頭試問を含みます。)
	情報メディア創成学類	情報メディア科学・処理技術の分野の学習に必要な学力、論理的思考能力、問題解決能力及び表現能力などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴、志望動機、論理的思考能力、学習適格性、表現能力などを評価します。数学の口頭試問を含みます。)
	知識情報・図書館学類	知識情報・図書館学類での学習に必要な論理的思考力や理解力、表現力、広い視野からの発想などを評価します。	個別面接(教育内容との適合性、学習意欲、積極性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。)
医学群	医学類	英語(読解力・作文力)、数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)の総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価します。 小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	個別面接(医学を志向する動機、修学の継続力、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価します。)
	看護学類	小論文(1)では和文を、小論文(2)では英文を課し、理解力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。 小論文(1)と小論文(2)の合計点と面接で評価します。	個別面接(看護学を志向する動機、適性、感性、社会的適応力等人間性について総合的に評価します。)
	医療科学類	小論文(1)では英文を、小論文(2)では和文を課し、英語の総合的学力と数学・理科の基礎的学力を評価するとともに、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。 小論文(1)と小論文(2)の合計点と面接で評価します。	個別面接(医療を志向する動機、適性、感性、社会的適応力等人間性について総合的に評価します。)
体育専門学群	保健体育・スポーツに関わる文章問題を出題し、解答選択形式と論述形式(600字程度)で解答させ、読解力、思考力、判断力及び文章表現力を総合的に評価します。	個別面接[健康・体育・スポーツの専門家となるための一般的資質(意欲、自己の体育・スポーツに対する考え方、社会常識、リーダーシップ能力等)、専門種目についての独自の考え方や取り組み、思考力及び表現力等を評価します。]	
芸術専門学群	—————	個別面接(芸術に対する関心度や意欲、将来性、社会性をみます。実技検査の自己評価も問います。)	

\* 物理学類では「教科書持ち込み可」とします。

平成24年度推薦入試小論文試験において、物理学類では、文部科学省検定済の教科書を3冊まで持ち込み可能とします。これは小論文が知識の暗記能力を試すのではなく、論理的思考力や表現力を評価するものだからです。また高等学校において過度の暗記から解放し、「なぜだろう、不思議だな」と思う探究心の育成を図ることができるようにするためです。

## ② 実技検査

学 群	実 技 検 査
体育専門学群	当該種目に関する基礎及び応用技能について検査し、併せて運動特技として記された内容の妥当性を評価します。 本来の特技種目と異なる種目での受験を余儀なくされた受験者については、自己の特技種目に関して追加聴取します。 また、上記以外の受験者に対しても、必要に応じて同様の聴取を行う場合があります。
芸術専門学群	<b>芸術学専攻</b> ：芸術に関する知識や感性、理論的な思考力を評価します。 <b>美術専攻</b> ：基礎を踏まえた造形的表現力、感性や創造性の豊かさを評価します。 <b>構成専攻、デザイン専攻</b> ：基礎を踏まえたデッサン力、構成力、課題に対する思考力、着想の豊かさ、企画力、総合的な表現力を評価します。



(2) 推薦入試 ー 障害者特別入試

実施学群・学類名	人間学群 障害科学類
募集人員	若干名
出願要件	<p>1 出願資格及び推薦要件</p> <p>平成24年3月特別支援学校の高等部又は高等学校(中等教育学校を含む。)を卒業見込みの者で、次に掲げる要件のすべてに該当する者のうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 特別支援学校の就学基準に該当する障害を有する、視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者及びそれらの障害を重複して有する者</p> <p>(2) 特別支援学校の高等部又は高等学校において、各科目において優秀な成績を修めた者(特に英語については、高等部又は高等学校卒業までに実用英語技能検定試験2級以上に合格する能力があることを目安とします。また、障害による入院・休学等の事情に配慮します。)</p> <p>(3) 障害科学に対する高い学習意欲を有する者</p> <p>(4) 障害者の高等教育における学習環境の改善について、当事者として協力する意志を有する者</p> <p>(5) 合格発表後入学までの間に、本学が実施する事前指導等に参加することができる者</p> <p>(6) 障害者としての自立に高い意欲を持ち、自立的な態度で生活している者</p> <p>2 推薦し得る数</p> <p>1校で推薦し得る数は1名とします。</p>
選抜方法等	<p>学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び個別学力検査等を免除し、以下の第1段階選抜及び第2段階選抜により選抜します。</p> <p>第1段階選抜 書類選考</p> <p>① 課題レポート(字数指定) (読解力、国語力、障害科学への意欲等をみます。)</p> <p>② 実用英語技能検定試験2級以上の合格証又はそれに代わる英語能力の証明書</p> <p>③ 高等部又は高等学校までの障害に対応した学修状況と、本学での支援の希望に関する書類(本人記載)</p> <p>④ 志望の動機(本人記載)、調査書及び学校長の推薦書</p> <p>⑤ 障害科学に関する自主研究、クラブ活動、社会的活動等において優れた実績を有する場合には、その実績を証明する客観的資料</p> <p>第2段階選抜 第1段階選抜合格者を対象に、小論文及び面接を課し、その結果と上記提出書類等を含めて総合的に判定し、最終合格者を決定します。</p> <p>① 小論文 障害科学に関連するテーマについて、日本語で論述します。テーマに対する理解度、論理的思考能力、論旨の明確性、表現の的確性等を評価します。</p> <p>② 面接 個別面接(障害科学を主体的に学ぶ意志、障害者としての自立の意欲等の評価、並びに課題レポートや提出書類に関する質疑応答を基に、総合的に評価します。)</p>
出願期間	平成23年11月1日(火) ～ 7日(月)
選抜期日	平成23年11月29日(火)
合格発表日	第1段階選抜合格者 平成23年11月14日(月) 最終合格者 平成23年12月7日(水)

(3) 推薦入試 — 専門高校・総合学科特別入試

実施学群・学類名	生命環境学群 生物資源学類
募集人員	6名
出願要件	<p>1 出願資格及び推薦要件</p> <p>平成24年3月高等学校(中等教育学校を含む。)卒業見込みの者で, 次の(1)又は(2)のいずれかに該当し, かつ, 学校長が責任をもって推薦し, 合格した場合には入学することを確約できるものとします。</p> <p>(1) 専門高校を卒業見込みの者</p> <p>(2) 総合学科を卒業見込みの者で, かつ, 卒業に必要な単位のうち, 職業に関する教科・科目を25単位以上修得したもの又は修得見込みのもの</p> <p>2 推薦し得る数</p> <p>1校で推薦し得る数の制限はありません。</p>
選抜方法等	<p>専門高校又は総合学科を設置する高等学校(中等教育学校を含む。)の学校長の推薦に基づき, 大学入試センター試験及び個別学力検査等を免除し, 小論文及び面接を課し, 調査書等を含めて総合的に判定して, 合格者を決定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日(火) ~ 7日(月)
選抜期日	平成23年11月29日(火), 30日(水)
合格発表日	平成23年12月7日(水)

(注) 普通科を併設する高等学校の場合, 普通科からは25ページの「(1) 推薦入試」に基づき出願してください。

(4) 推薦入試 — 医学群医学類地域枠推薦

実施学群・学類名	医学群 医学類
募集人員	9名
出願要件	<p>1 出願資格及び推薦要件</p> <p>次の①～⑤の条件をすべて満たす者とします。</p> <p>① 茨城県内の高等学校(中等教育学校, 特別支援学校の高等部を含む。)又は保護者が茨城県に1年以上居住し, 県外の高等学校(中等教育学校, 特別支援学校の高等部を含む。)を平成24年3月卒業見込みの者又は卒業後1年以内の者</p> <p>② 将来, 茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者で, 学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 学習成績概評がA段階の者</p> <p>④ 全教科がバランスよく優れている上に, 英語, 数学及び理科(物理, 化学, 生物のうち2科目)の能力が抜群で, 医師となる資質が十分と考えられる者</p> <p>⑤ 茨城県地域医療医師修学資金貸与制度に基づく調査書を提出できる者(詳細は茨城県保健福祉部(TEL 029-301-3191)に照会してください。)</p> <p>2 推薦し得る数</p> <p>1校で推薦し得る数の制限はありません。</p>
選抜方法等	<p>(1) 学校長の推薦に基づき, 大学入試センター試験及び個別学力検査等を免除し, 小論文及び面接を課し, その結果と学校長が作成した推薦書・調査書, 茨城県が作成した調査書及び志望の動機を総合的に判定して合格者を決定します。</p> <p>(2) 小論文では英語(読解力・作文力), 数学及び理科(物理, 化学, 生物のうち2科目)の総合的学力を測定するとともに, 論理的思考力, 表現力を評価します。</p> <p>(3) 面接は個別面接とし, 医学を志向する動機, 修学の継続力, 適性, 感性, 社会的適応力など総合的な人間性について評価します。</p>
出願期間	平成23年11月1日(火)～7日(月)
選抜期日	平成23年11月29日(火), 30日(水)
合格発表日	平成23年12月7日(水)

## 6 帰国生徒特別入試(平成24年度第2学期推薦入試)

実施学群 (学類)名	人文・文化学群, 社会・国際学群, 人間学群, 生命環境学群, 理工学群, 情報学群(情報科学類, 知識情報・図書館学類)
募集人員	1ページ参照
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で, 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め, そのうち海外において<u>在住国の正規の教育制度に基づく高等学校(注)</u>に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し, 平成24年4月1日から平成24年7月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で, 次に掲げる要件のいずれかに該当するもののうち, 出身学校長が責任をもって推薦し, 合格した場合には入学することを確約できるものとします。</p> <p>(1) 各科目にわたり極めて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>※ 「関連する分野」については, 28ページ(詳細は別冊子「入学案内」に記載)の主専攻分野を参考にしてください。</p> <p>(注) インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の課程修了の場合は, 在住国において正規の教育制度に基づく12年の課程として認められている学校であることが必要です。 詳しくは, 教育推進部入試課までお問い合わせください。 なお, 次に掲げる資格等を有する者または取得見込みの者は, 出願資格があります。</p> <p>(a) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で, 平成24年7月31日までに18歳に達するもの(ディプロマを取得見込みであること)</p> <p>(b) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で, 平成24年7月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(c) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で, 平成24年7月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	<p>人文・文化学群 社会・国際学群 人間学群 生命環境学群 理工学群 情報学群(情報科学類, 知識情報・図書館学類)</p> <p>……小論文及び面接</p>
出願期間	平成24年5月下旬
選抜期日	平成24年7月上旬
合格発表日	平成24年7月中旬

(注) 詳細については, 平成24年4月上旬に発表する「第2学期推薦入試(帰国生徒特別入試)学生募集要項」をご覧ください。

## 7 帰国生徒特別入試(体育専門学群, 芸術専門学群)(平成24年4月推薦入試)

実施学群名	体育専門学群, 芸術専門学群
募集人員	1ページ参照
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校(注)に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成23年4月1日から平成24年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で、次に掲げる要件のいずれかに該当するもののうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。(ただし、平成23年度第2学期推薦入試に出願した者及び平成24年度推薦入試に出願する者を除きます。)</p> <p>(1) 各科目にわたり極めて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>※ 「関連する分野」については、28ページ(詳細は別冊子「入学案内」に記載)の主専攻分野を参考にしてください。</p> <p>(注) インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の課程修了の場合は、在住国において正規の教育制度に基づく12年の課程として認められている学校であることが必要です。 詳しくは、教育推進部入試課までお問い合わせください。 なお、次に掲げる資格等を有する者または取得見込みの者は、出願資格があります。</p> <p>(a) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの(ディプロマを取得見込みであること)</p> <p>(b) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(c) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	<p>体育専門学群……………書類審査, 小論文, 実技検査及び面接</p> <p>芸術専門学群……………実技検査及び面接</p> <p>・ 実技検査種目及び科目については、「5 推薦入試の(1)推薦入試」の実技検査に準じて実施します。</p> <p>・ 小論文, 実技検査及び面接における採点・評価については、推薦入試の場合と同じです。 (30ページ参照)</p>
出願期間	平成23年11月1日(火) ~7日(月)
選抜期日	平成23年11月29日(火), 30日(水)
合格発表日	平成23年12月7日(水)

(注) 詳細については、平成23年9月下旬に発表する「帰国生徒特別入試(体育専門学群, 芸術専門学群)学生募集要項」をご覧ください。

## 8 国際科学オリンピック特別入試

実施学群・学類名	生命環境学群	生物学類, 地球学類
	理工学群	数学類, 物理学類, 化学類
	情報学群	情報科学類, 情報メディア創成学類
募集人員	1ページ参照	
出願要件	<p>1. 出願資格</p> <p>次の各号のいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 高等学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者</p> <p>(4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で, 次のいずれかに該当するもの及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>ア 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者, 又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び平成24年3月31日までに合格見込みの者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>カ 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>2. 出願要件</p> <p>生物学類 過去3年間に国際生物学オリンピック日本代表として選抜された者又は国際生物学オリンピック日本委員会国内選考の第1次選考通過者</p> <p>地球学類 過去3年間に国際地学オリンピック, 国際地理オリンピック, アジア・太平洋国際地理オリンピックで日本代表として選抜された者又は同オリンピック国内選考会で好成績を収めた者(国際地学オリンピックでは一次選考通過者, 国際地理オリンピック及びアジア・太平洋国際地理オリンピックでは金賞又は銀賞受賞者)</p> <p>数学類 過去3年間に国際数学オリンピックに日本代表として選抜された者又は日本数学オリンピック本選でAAランク(IMO日本代表選手候補)の者</p> <p>物理学類 過去3年間に国際物理オリンピックに日本代表として選抜された者又は「物理チャレンジ」に参加し, 第1チャレンジ選考を通過して第2チャレンジに出場した者</p> <p>化学類 過去3年間に国際化学オリンピックに日本代表として選抜された者又は全国高校化学グランプリの1次選考通過者</p> <p>情報科学類 過去3年間に, 日本情報オリンピック本選でAランクとなった者又は情報処理推進機構が主催する未踏IT人材発掘・育成事業の未踏ユースに採択されたテーマの開発代表者</p> <p>情報メディア創成学類 過去3年間に, 日本情報オリンピック本選でAランクとなった者又は情報処理推進機構が主催する未踏IT人材発掘・育成事業の未踏ユースに採択されたテーマの開発代表者</p>	
選抜方法等	<p>エントリーシートの内容に基づいて, 15分程度の個別面接により行います。</p> <p>ただし, 生物学類のみ書類審査による第1次選考を行います。</p> <p>合否判定に関して</p> <p>明確な目標を持って学ぶ意欲や計画的に学ぶ意欲を重視し, 志願する学類での学習に必要な適応性(学習能力, 知識, 意欲等)について, 個別面接(15分程度)を行い, 提出資料等の内容を含めて総合的に判定します。生物学類の第1次選考では, 国際生物学オリンピック日本委員会国内選考の成績を重視します。</p>	
出願期間	平成23年9月2日(金)～7日(水)	
選抜期日	平成23年10月3日(月)～14日(金)	
合格発表日	平成23年10月20日(木)	

(注) 詳細については, 平成23年6月下旬に発表した「国際科学オリンピック特別入試学生募集要項」をご覧ください。

## 9 私費外国人留学生入試

実施学群・学類名	全学群・学類
募集人員	若干名
出願要件	<p>出願できる者は、次の①から③までの条件をすべて満たしているものに限り、ます。</p> <p>① 日本国籍を有しない者</p> <p>② 次の(a)から(e)のいずれかに該当し、TOEFL(生物学類及び生物資源学類の出願者はTOEFL又はTOEIC)を受験している者</p> <p>(a) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(b) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(c) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(d) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(e) 外国人を対象として教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であってWASC、ACSI又はCISの認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>③ 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成23年度「日本留学試験」で、本学が示す指定の科目等をすべて受験し、かつ、試験の得点が出願基準を満たす成績である者</p>
選抜方法等	小論文又は実技検査(体育専門学群、芸術専門学群)及び面接を課し、平成23年度「日本留学試験」の成績と提出書類等を総合的に判定して、合格者を決定します。
出願期間	平成24年1月12日(木)～18日(水)
選抜期日	平成24年2月25日(土)、26日(日)
合格発表日	平成24年3月7日(水)

(注) 詳細については、平成23年9月下旬に発表する「私費外国人留学生学生募集要項」をご覧ください。

## 10 入試に関する情報開示

平成24年度個別学力検査等及び推薦入試に関する情報を、次のとおり開示します。

### (1) 採点・評価のポイント等

- ① 論述問題（小論文を含む。）、実技検査及び面接・口述試験の一般的な採点・評価のポイント
- ② 面接・口述試験の形式（個別かグループか。）
- ③ 教科・科目、実技検査及び面接等で特に重視するものがある場合はその旨  
以上の内容は、本要項のほか、「平成24年度学生募集要項」に掲載します。

### (2) 合格者の成績

大学入試センター試験及び個別学力検査等の総合点における最高点・最低点及び平均点（合格者が10人以下の場合を除く。）

（個別学力検査等（前期日程・後期日程）の合格者の成績を、各学群・学類ごとに整理して、平成24年4月以降に入学試験実施結果として筑波大学ホームページ及び平成25年度「入学案内」に掲載します。）

### (3) 個人成績等

- ① 成績を点数で表している場合は、合格者については総合点、不合格者については総合点及び成績のランク区分（不合格者の成績を3段階に区分し、該当する段階）
- ② 前期日程の受験教科・科目（論述試験を除く。）の科目別得点
- ③ 成績をA, B, C等の総合評価で表している場合は、合格者・不合格者いずれも当該段階別評価（総合評価）

（上記①～③の個人成績については、出願の際に「入学志願票」の「入試成績開示希望の有無」欄の「有」に〇印を付けた開示希望者に、提出された「成績通知書在中」封筒で平成24年4月中旬に郵送（簡易書留）により通知します。）

- ④ 調査書の客観的な記録部分（数字、成績評価、出欠の記録及び特別活動の記録等。ただし、「指導上参考となる諸事項」、「備考」等、教員が自由に記述した部分を除く。）

（上記④については、請求に応じ、受験者本人に対し、本学教育推進部入試課で閲覧開示します。開示期間は、平成24年5月1日～6月30日（土・日曜日及び祝休日を除く9時～16時）とします。なお、開示請求に当たっては、必ず事前に電話で申し込んでいただくとともに、当日は、本学の受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。）

### (4) 試験問題の正解例等

教科・科目の試験問題及び論述試験等の問題の出題意図又は正解例

（試験終了後に、請求に応じて、受験者本人に対し、入試課で閲覧開示するとともに、報道機関、高等学校、出版社等に提供します。）

### (5) 情報開示に関する問い合わせ先

筑波大学教育推進部入試課 電話029-853-6007

## 11 障害等を有する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、障害を有する等、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者は、次の期日までに本学に相談してください。

相談の詳細については、それぞれの募集要項により発表します。

アドミッションセンター入試（第Ⅰ期）	平成23年8月11日（木）
国際科学オリンピック特別入試	平成23年8月11日（木）
推薦入試	平成23年10月14日（金）
帰国生徒特別入試（体育専門学群、芸術専門学群）	平成23年10月14日（金）
個別学力検査等（前期日程、後期日程）	平成24年1月6日（金）

## 12 学生募集要項の発表


募集人員、出願期日、試験の実施期日、試験場、検定料その他出願に必要な事項を記載した募集要項については、次の予定で発表します。

アドミッションセンター入試（第Ⅰ期）	平成23年6月下旬（発表済み）
〃（第Ⅱ期）	平成24年3月下旬
学生募集要項（推薦入試・個別学力検査等）	平成23年9月下旬
国際科学オリンピック特別入試募集要項	平成23年6月下旬（発表済み）
帰国生徒特別入試（体育専門学群、芸術専門学群）募集要項	平成23年9月下旬
私費外国人留学生募集要項	平成23年9月下旬




## 13 学生募集要項の請求方法

### (1) 本学のホームページから請求する場合

本学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。

<http://www.tsukuba.ac.jp/>

### (2) インターネット（パソコン・携帯電話）または自動音声応答電話で請求する場合

①以下のいずれかの方法で テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。 
自動音声応答電話	IP電話 050-8601-0101 ※IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約11円。	(24時間対応)

②請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力又はプッシュしてください。

資料名	資料請求番号	送料	発送開始日（予定）
学生募集要項（推薦含む）	581312	390円	10月5日
入学案内	561322	240円	6月25日
学生募集要項＋入学案内	541302	580円	10月5日
アドミッションセンター入試募集要項（I期）	581332	200円	6月25日
国際科学オリンピック特別入試募集要項	581532	200円	6月25日
帰国生特別入試（体育専門学群，芸術専門学群）募集要項	581342	200円	10月5日
私費外国人留学生募集要項	541322	200円	10月5日

③あとはガイダンスに従って登録してください。

(1) (2)に関する注意事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日の翌日から3日程で資料が届きます。</li> <li>・ 発送開始日以降に請求された資料は請求してから2～3日程で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、4日以上かかる場合もあります。なお、5日以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。</li> <li>・ 送料はお届けした資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。支払い方法は「郵便局・ゆうちょ銀行での払込み」「コンビニ支払い」「ケータイ払い（携帯電話通話料金と一緒にのお支払い）」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります（手数料は支払い方法によって異なります）。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。</li> <li>・ 自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声の不鮮明な場合は、電話で住所・名前を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録してください。</li> <li>・ 請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。</li> <li>・ 学生募集要項は、大学のホームページからの請求に限り、通常受付終了後も引き続きテレメール速達対応（レターパック）にて請求受付を行います。</li> </ul> <p>【通常受付期限】平成24年1月26日（木）正午まで 【速達対応受付期限】平成24年1月29日（日）正午まで 速達対応の送料は、上記（2）②に記載の通常受付の送料とは金額が異なります。詳しくは大学のホームページでご確認ください。</p>	

### (3) 郵便局で請求する場合（10月から案内開始）

郵便局（簡易郵便局を除く）に設置される「国公立大学・短期大学及び通信教育課程，大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要な事項を記入の上，送料と払込手数料120円を添えて，ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で申し込んでください。受付から1週間程（発送開始日以前の申し込みでは発送開始日の翌日から3日程）で届きます。郵便局用願書請求カタログは9月以降，高等学校で入手できる場合もあります。

上記(1)、(2)、(3)の請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター IP電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

## 14 お知らせ

医学群看護学類では、法令の改正に伴い、平成24年4月より助産師教育を廃止する予定ですので、平成24年度入学者から助産師の国家試験受験資格を取得することができません。今後は、大学院人間総合科学研究科看護科学専攻(博士前期課程)において助産師教育を行う予定です。  
また、保健師教育については、平成24年度入学者から選択制とする予定です。  
詳細は、看護学類ホームページ等でご確認ください。

## 15 平成25年度入学者選抜の変更[予告]

- (1) 人間学群教育学類のアドミッションセンター入試については、実施しません。
- (2) 理工学群応用理工学類のアドミッションセンター入試については、実施しません。
- (3) 医学群医学類の後期日程については、実施しません。
- (4) 医学群看護学類の後期日程については、実施しません。

## 16 平成26年度入学者選抜の変更[予告]

- (1) 社会・国際学群国際総合学類の後期日程については、実施しません。
- (2) 人間学群障害科学類の障害者特別入試の出願要件と選抜方法を一部変更します。

### <変更前>

#### 人間学群障害科学類

学群・学類名	学力検査等の区分	出願要件	選抜方法
人間学群 障害科学類	障害者特別入試	特別支援学校の高等部又は高等学校において、各科目において優秀な成績を修めた者(特に英語については、高等部又は高等学校卒業までに実用英語技能検定試験2級以上に合格する能力があることを目安とします。また、障害による入院・休学等の事情に配慮します。)	障害科学に関連するテーマについて、日本語で論述します。テーマに対する理解度、論理的思考能力、論旨の明確性、表現の的確性等を評価します。

### <変更後>

#### 人間学群障害科学類



学群・学類名	学力検査等の区分	出願要件	選抜方法
人間学群 障害科学類	障害者特別入試	特別支援学校の高等部又は高等学校において、各科目において優秀な成績を修めた者(障害による入院・休学等の事情に配慮します。)	障害科学に関する外国語(英語)による課題をもとに、日本語で論述します。外国語(英語)の読解力、日本語による論述の論旨の明確性、論理性等を評価します。